

第 83 回「三縁の会」

2019 年 11 月 21 日

砂田和寛

株式会社京都放送 (KBS 京都)

テレビ営業局長 兼 総務局 IT 事業開発準備室

「メディアの激変 どうなる将来予測」 レジюме

- ・今年、インターネット広告市場が地上波テレビ広告市場を越える。
今後、インターネット広告の基準に広告の取引指標が変化していく可能性が。
- ・これまでのテレビ広告の取引指標
世帯視聴率→個人視聴率→P+C7
- ・広告主の要求の変化
- ・ラジオの先行モデル「radiko」
- ・その時、テレビに何ができるのか
TVer、SNS との連動、映像配信との連動、視聴ログ、同時再送信
- ・デジタルマーケティングとは
検索エンジン、コンテンツマーケティング、ソーシャルメディアマーケティング、PPC、
アフィリエイト、ネイティブ広告など
- ・デジタルマーケティングの優位性、オフラインマーケティングの優位性
- ・どう広告すべきか。

以上

経歴書

砂田 和寛 (すなだ・かずひろ)

1969年04月 島根県 生まれ

1996年03月 京都大学法学部卒

1996年04月 株式会社京都放送入社
東京支社テレビ営業グループ配属

2000年03月 テレビ総局メディアネット局メディアネットグループ
兼 東京支社東京編成グループ

2003年07月 経営企画本部

2005年06月 デジタル推進事務局 兼 番組審議会事務局部長

2006年07月 デジタル推進局デジタル推進グループ部長

2008年07月 ラジオ営業局事業部長

2011年01月 東京支社テレビ営業部部長

2017年06月 東京支社長 兼 テレビ営業部部長

2019年02月 テレビ営業局長

2019年10月 テレビ営業局長 兼 総務局 IT 事業開発準備室長

現在に至る

2019年11月更新